

RC-808-PLG インストール・マニュアル

Cubase (MacOS 版)

1. はじめに

RC-808-PLG は DAW(Digital Audio WorkStation)に RC-808(TR-808 の emulator))の機能を追加するためのプラグインです。

本書では、Mac 上で動作する Cubase へのインストール手順を解説します。

2. Cubase 用 Plugin のインストール手順

1. Cubase が起動中であれば、一旦終了します。

2. **<https://rc-808.com>** のダウンロード・ページを開きます。

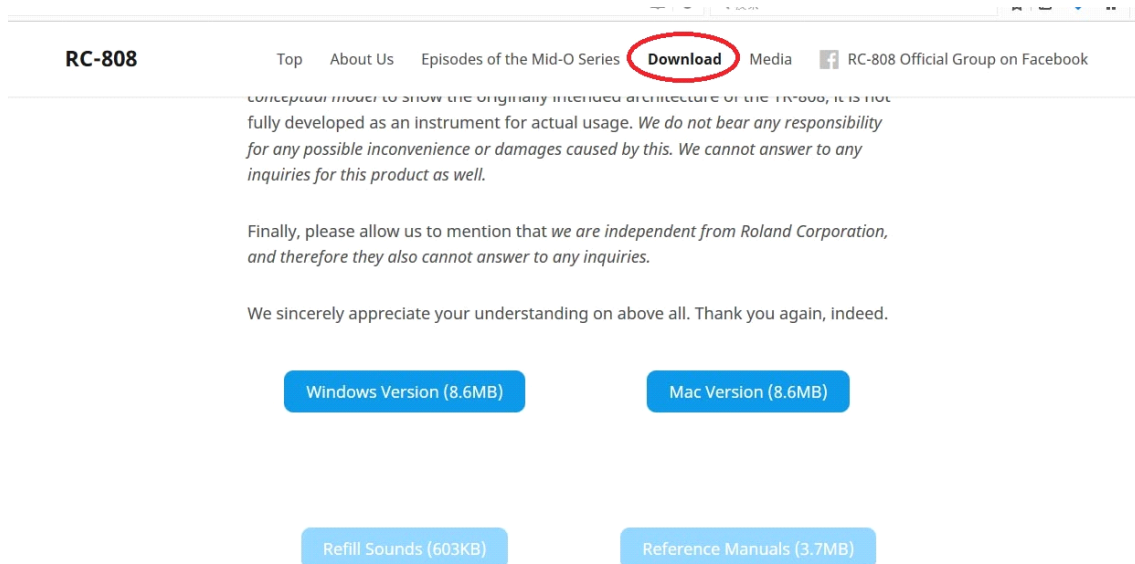


図 1

3. Finder でダウンロード・フォルダを開きます。

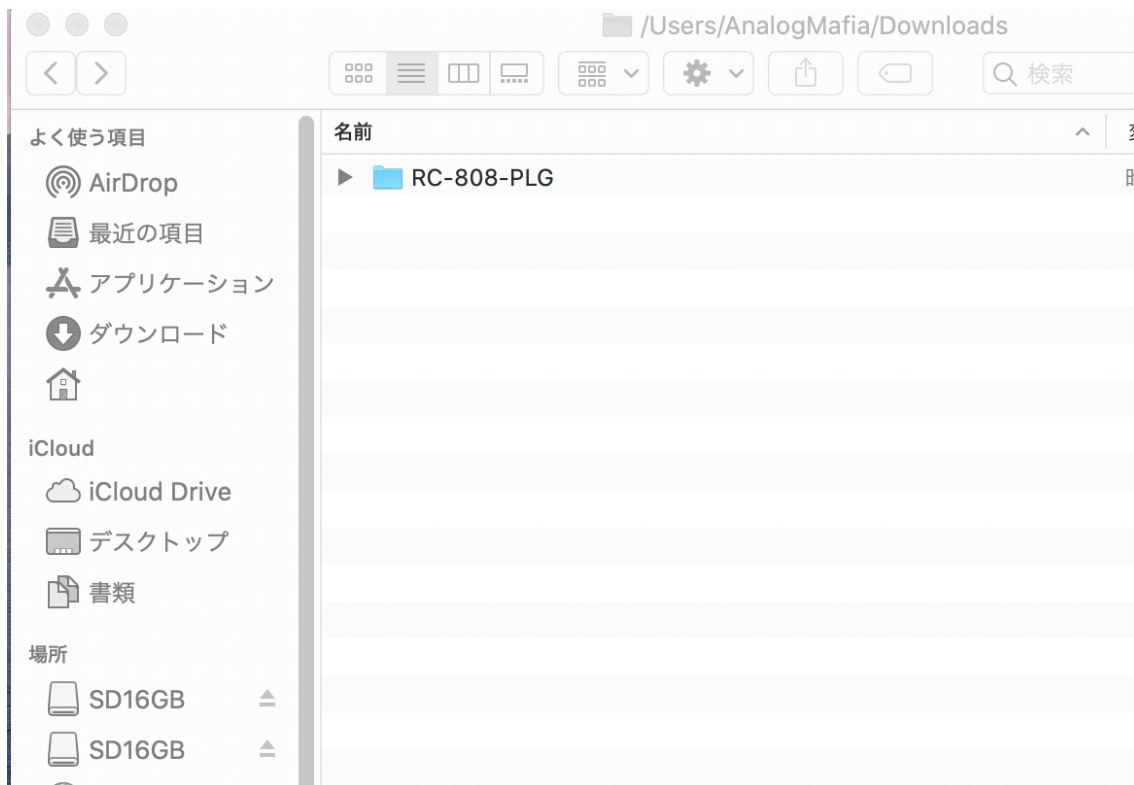


図 2

RC-808-PLG フォルダの内容は、

- Plug-In/RC-808-PLG.component. . . . Logic Pro X 用のプラグイン・ファイルです。
- Plug-In/RC-808-PLG.vst3. . . . Cubase 用のプラグイン・ファイルです。
- Prm. . . . RC-808 の楽音合成のためのパラメータのフォルダです。

4. プラグイン・ファイルを移動します。

Finder を起動し、「移動」メニュー→「コンピュータ」をクリックします

ハードディスク(デフォルトでは「Macintosh HD」)を開きます。

「ライブラリ」→「Audio」→「Plug-ins」→「VST3」→「Steinberg」フォルダに RC-808-PLG.vst3 を移動します。 このフォルダが無い場合は図 9 の「パスを追加」ボタンをクリックして作成してください。

このとき、管理者パスワードを求められることがあるので、そのときは管理者パスワードを入力します。

5. 新規で Cubase を起動します。

Steinberg hub が立ち上がるので、プロジェクトとして「その他」→「Empty」を選択して、「空白のプロジェクトを作成」をクリックします。

※ 起動時に「開発元を検証できないため開けません」のメッセージが表示された場合は巻末の参考資料をご覧ください。

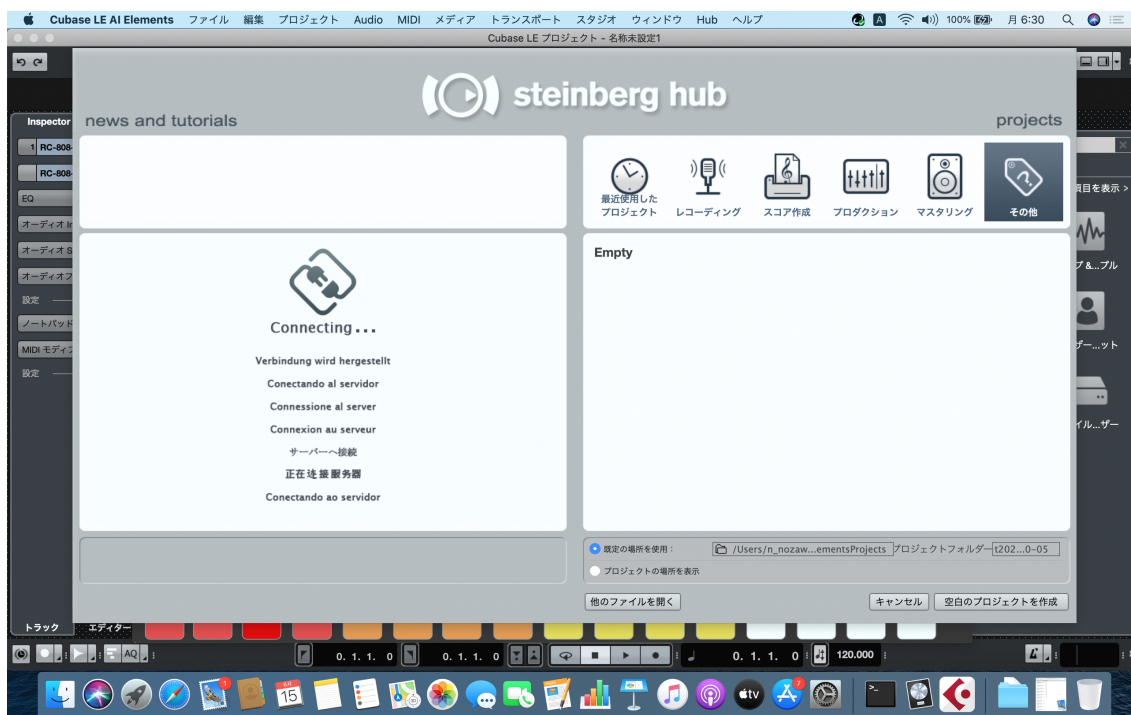


図 3

Cubase が起動したら、プロジェクトゾーン(トラックリスト)で右クリックします。
「インストゥルメント　トラックを追加」をクリックします。

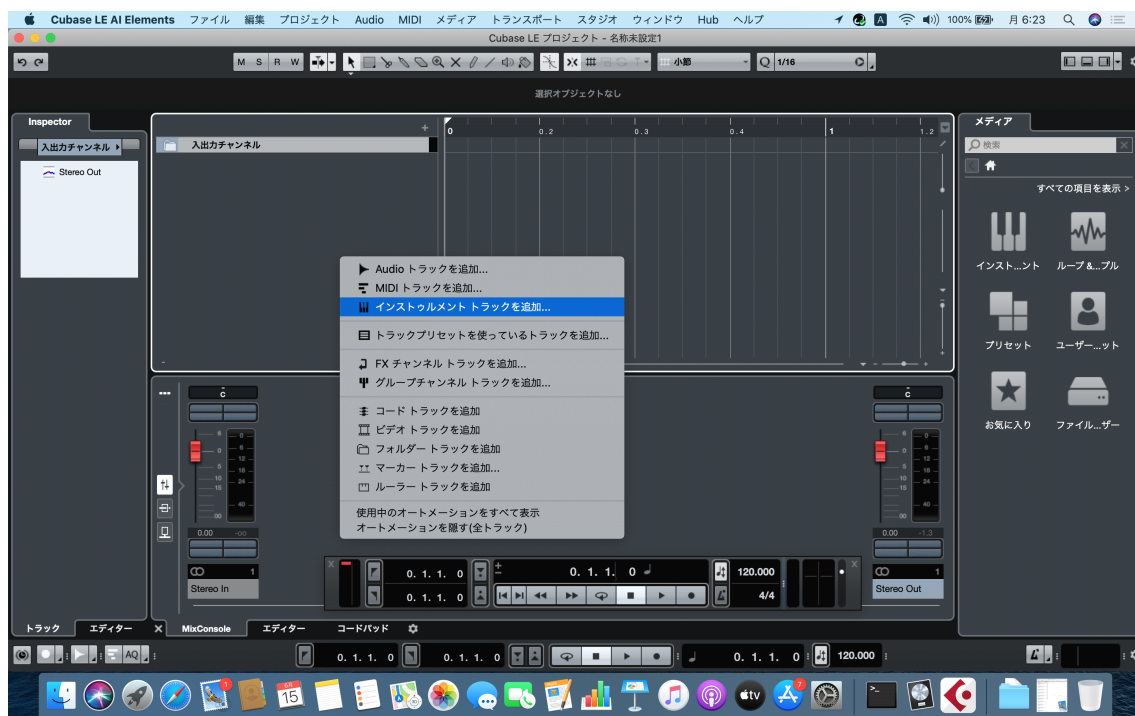


図 4

「インストゥルメントトラックを追加」ダイアログで、「RC-808-PLG」を選択し、「トラックを追加」をクリックします。



図 5

RC-808-PLG のパネルが呼び出されます。

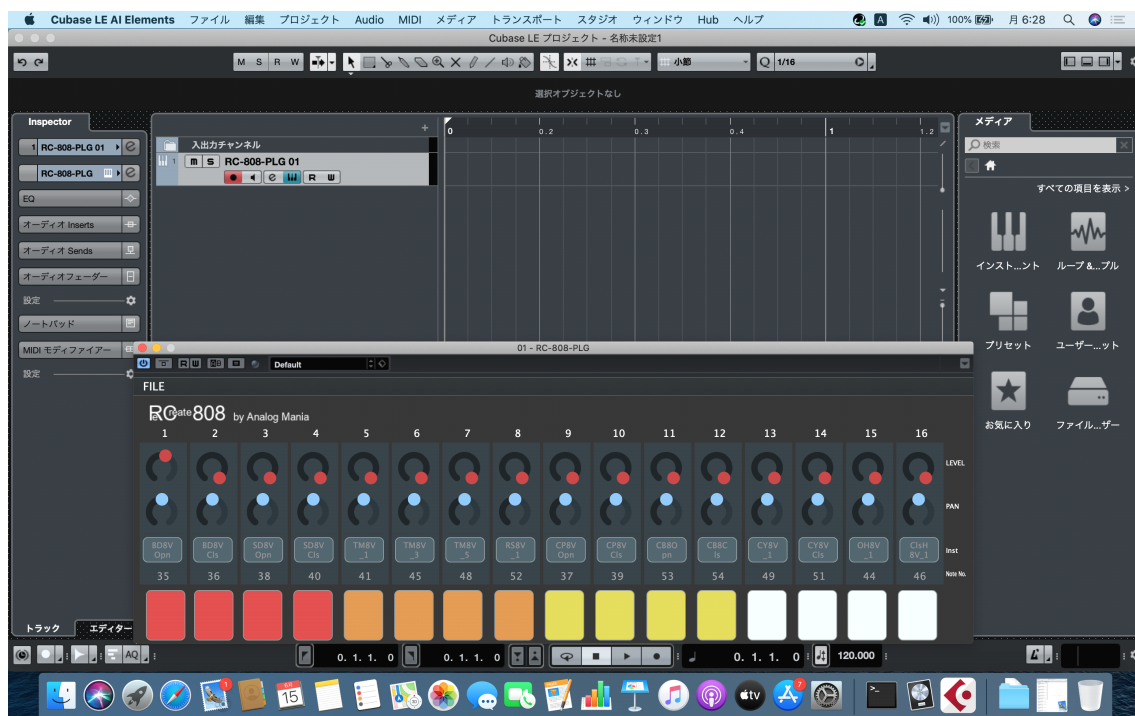


図 6

6. RC-808 の楽音合成のためのパラメータ・ファイルを読み込みます。

RC-808-PLG パネルの左上の「FILE」→「Import」をクリックし、 設定ファイル(.allprm ファイル)を選択します。



図 7

フォルダには 1 個の allprm ファイルと 16 個の prm ファイルがあります。

このパラメータは RC-808(TR-808 の emulator)と同様にエディットできます(RC-808 取扱説明書 参照)。

エディットしたパラメータは図 7 の「プリセット」ボタンから保存することができます。

7. Cubase が RC-808-PLG を正しく認識できたか確認する方法

「スタジオ」メニューから「VST プラグインマネージャー」をクリックすると、「VST プラグインマネージャー」ダイアログが立ち上がります。その中の「VST インストゥルメント」タブに RC-808-PLG が表示されていたら認識されています。表示されていないときは、左下の「再スキャン」ボタンをクリックしてください。

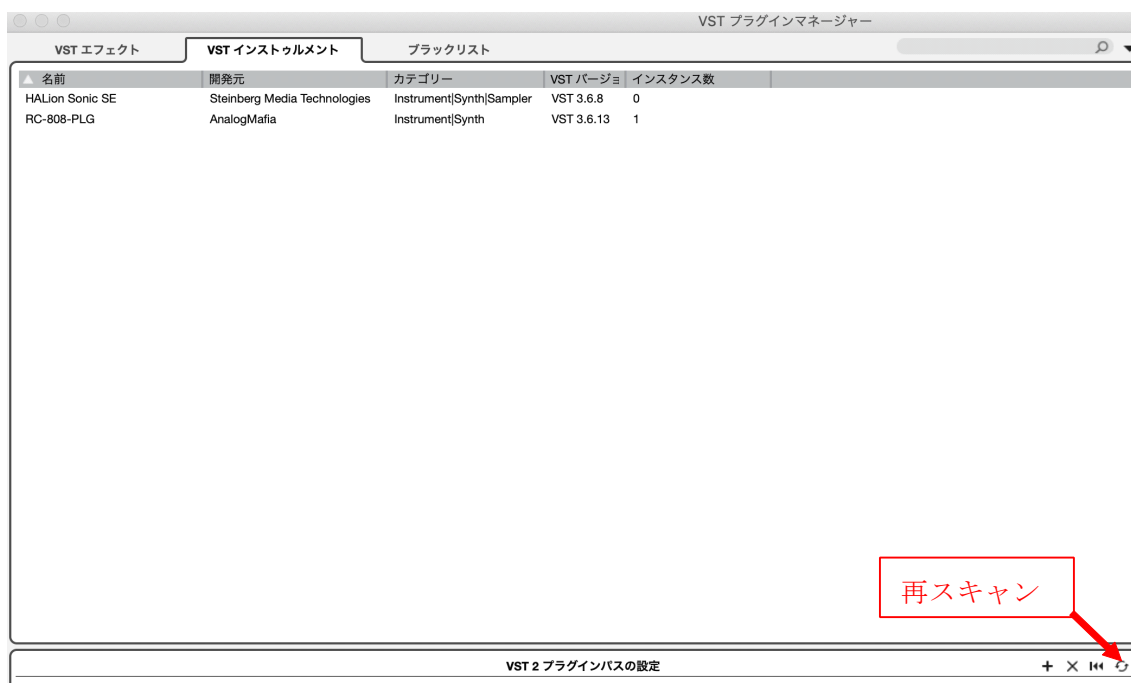


図 8

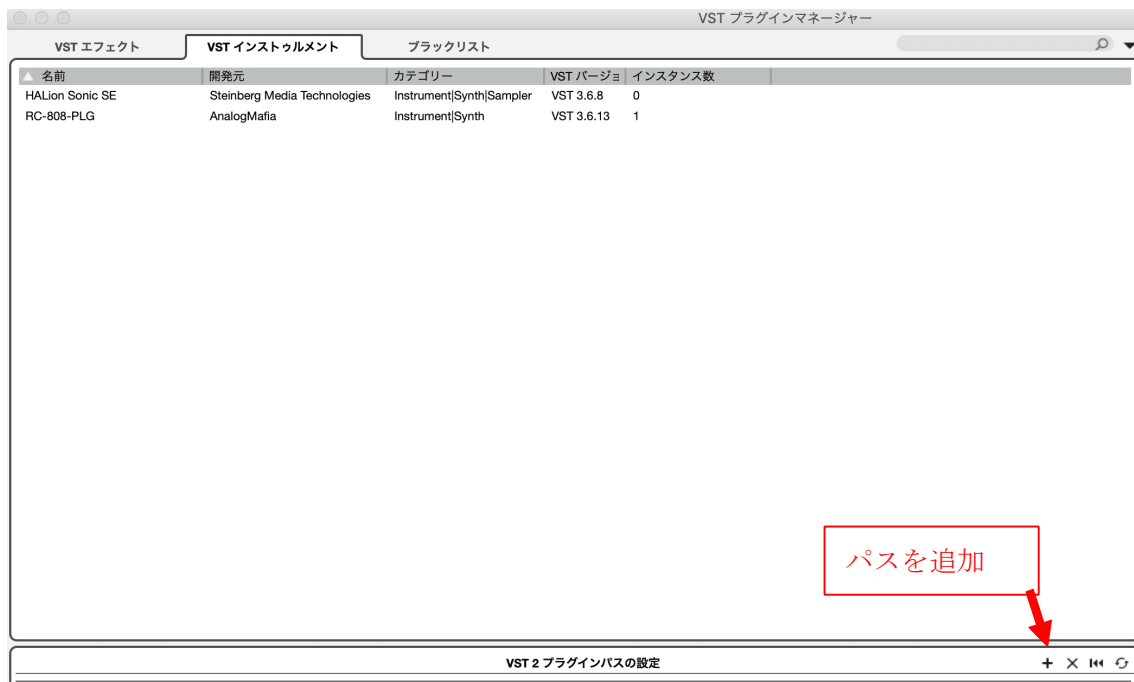


図 9

3. Cubase 用 Plugin のアンインストール手順

1. Finder を起動します。

Finder の「移動」メニュー→「コンピュータ」をクリックします

ハードディスク(デフォルトでは「Macintosh HD」)を開きます。

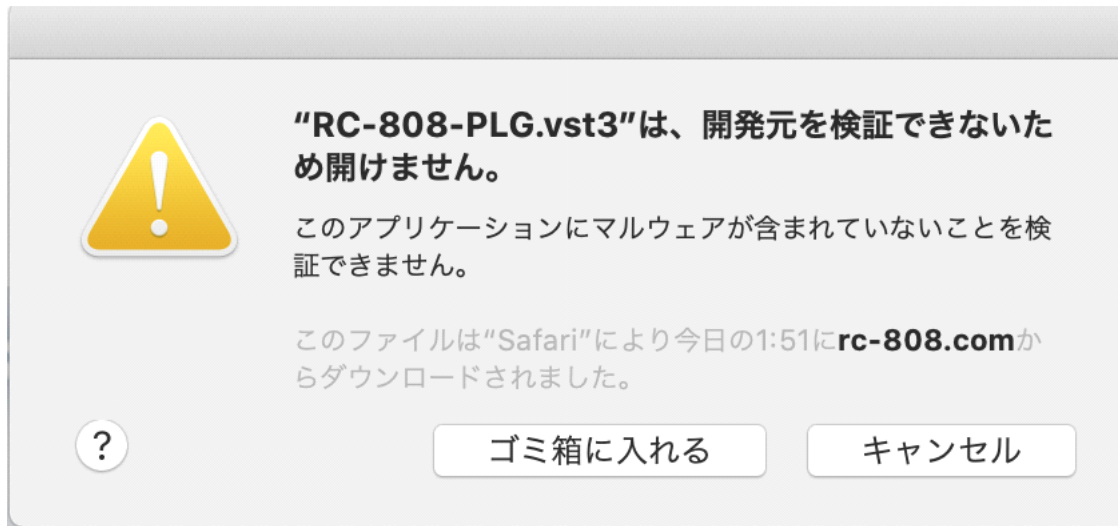
「ライブラリ」→「Audio」→「Plug-ins」→「VST3」→「Steinberg」フォルダの
RC-808-PLG.vst3 を削除します。

Copyright(C) 2020 by Analog Mania.

会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

(参考資料)

Cubase の起動時に「開発元を検証できないため開けません」
のメッセージが表示された場合の対処法



「キャンセル」をクリックします。

もう一度同じメッセージが出る場合がありますが、それも「キャンセル」をクリックします。

Cubase が立ち上がりますが、それを終了します。

アップルメニュー → 「システム環境設定」メニュー → 「セキュリティとプライバシー」をダブルクリックします。



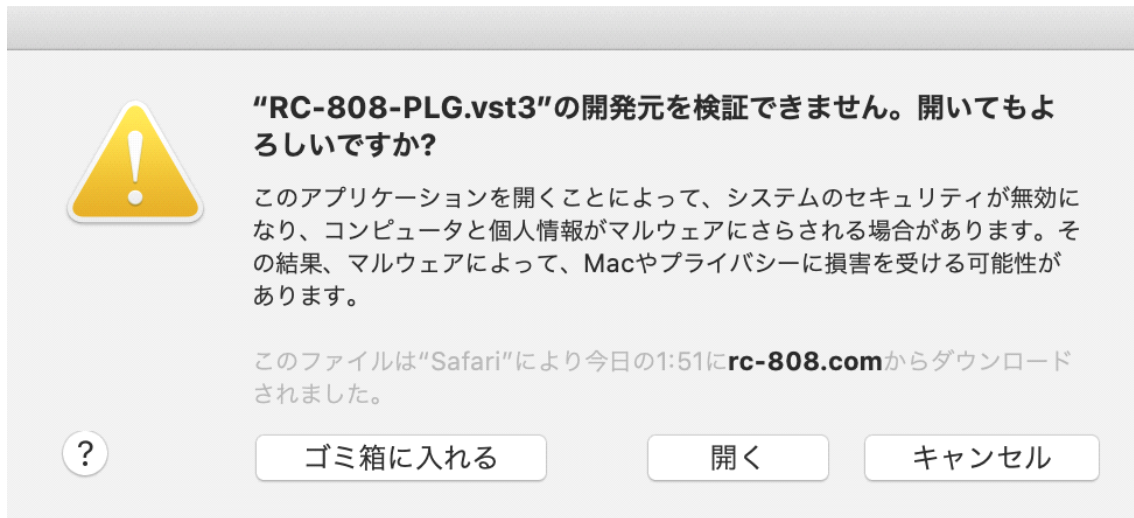
このプラグインが表示されるので「このまま開く」ボタンをクリックします。

※「このまま開く」ボタンを押しても反応しない場合
一旦「セキュリティとプライバシー」ダイアログを終了します。

Finder で Macintosh HD のしたの、Library/Audio/Plug-ins/ST3/Steinberg を開きます。

RC-808-PLG.vst3 を右クリックし、「このアプリケーションで開く」→「その他」
→「Cubase」をクリックします。 選択対象を「すべてのアプリケーション」として
ください。

Cubase を起動します。



このメッセージが出たら「開く」をクリックします。
これで、次回からこのメッセージは表示されなくなります。

Copyright(C) 2020 by Analog Mania.

会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。